

Beyond GS26 を見据えた ソリューションパイプライン

2023年11月14日

テルモ株式会社
代表取締役社長CEO
佐藤 慎次郎



おことわり

テルモの開示資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、テルモの事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、競争状況等があります。また、この資料に含まれている製品（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

トップライン伸長が成長戦略の要

GS26 FY22~26

既存事業の深化と
将来への確かな投資

FY27~31

強化された全社基盤と
成長事業からの確かな果実

FY32~

医療のパラダイムシフトを主導し
新たなテルモへの飛躍

既存事業の更なる深化

成長事業の確立・展開

新規事業の探索 (イノベーション)

安定した成長基盤の上に乗るソリューションパイプライン

C&V

TMCS

TBCT

追加的な
成長期待

(今回のご説明範囲)

安定的な
成長基盤

1
日米DSS
(デュアルセンサーシステム)



2
Quirem
(放射線放出ビーズ)



ラディアル手技普及
治療事業拡大

3
**アルツハイマー病
治療薬**
(オートインジェクター製剤)



4
CDMO海外展開
(海外製薬メーカーB2B)



インフレ圧力を跳ね返す
積極果敢な価格政策

5
米国Reveos
(血液自動製剤システム)



6
米国Rika
(原料血漿採取システム)



サプライチェーン強靱化が
支えるコア事業

1 日米DSS（デュアルセンサーシステム） ～ 血管内イメージング新時代を拓く

市場ニーズ

血管内イメージング（画像診断）
によりカテーテル治療の質を改善

超音波IVUSと光OFDI
それぞれの特長・弱点を補完

日米市場規模

800 億円超
(FY26、1\$=150円換算)

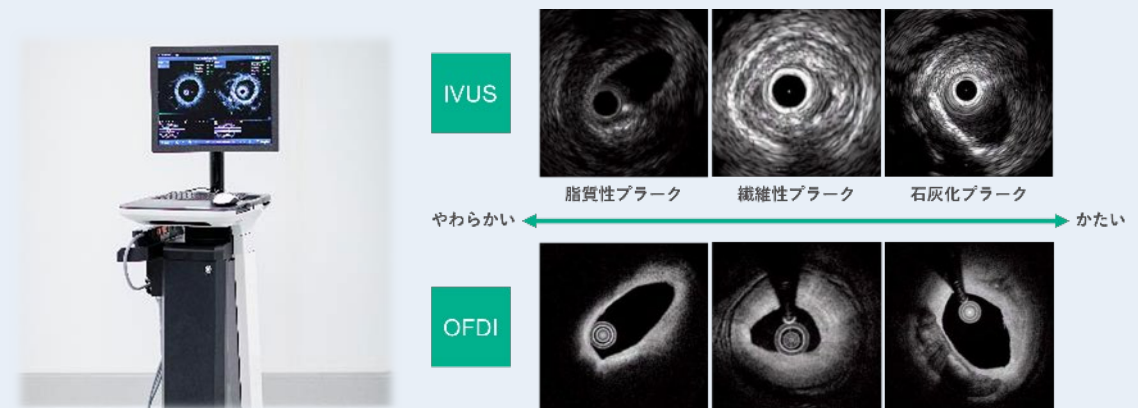
米国成長率

約 **10** %
(FY23 - FY26)

ソリューション

1本のカテーテルに
超音波振動子と光学レンズを配置

IVUSとOFDI画像の
症例に応じた使い分け



2 欧州Quirem（放射線放出ビーズ） ～ がん局所治療に新たな選択肢

市場ニーズ

外科的に切除が難しい
進行期から終末期の肝がん患者治療

患者毎の治療計画最適化に向けた
カテーテルがん治療の可視化（見える化）

グローバル市場規模

800 億円超

（FY26、1\$=150円換算）

グローバル成長率

約 **7** %

（FY23 - FY26）

※カテーテルがん治療のうち
選択的内部放射線療法（SIRT）市場規模

ソリューション

放射線放出ビーズを肝動脈に運び
がん細胞を攻撃するカテーテル治療

術前から術後までの一貫した
画像診断による個別化医療



3 アルツハイマー病治療薬（オートインジェクター製剤） ～ CDMOパイプライン拡充（日本）

市場ニーズ

進行を抑制し認知機能と日常生活機能の低下を遅らせることを示した、世界初かつ唯一の治療薬

点滴薬に加えて、自宅で患者が注射できる薬剤
(患者や介助者の負担軽減)



ソリューション

注射器を皮膚に押し当てるだけで薬剤が注入されるAI（オートインジェクター）

薬剤に最適な投与デバイス共同開発
コンビネーション製品の薬事申請サポート



4 CDMO海外展開（海外製薬メーカーB2B） ～ CDMOパイプライン拡充（海外）

市場ニーズ

薬剤の変化に伴う新たな課題への対応
(デリケートなバイオ医薬・微量かつ高粘性)

多様化する薬剤デリバリー
(薬剤とデバイスのマッチング)

グローバル市場規模

1.5兆円超
(FY26、1\$=150円換算)

グローバル成長率

約**8%**
(FY23 - FY26)

ソリューション

薬剤充填デバイス設計等の受託業務
から商用製造まで一貫してサポート

製剤特性に合わせた生産体制を確立し
上市先は国内に限らずグローバルに対応可能



5 米国Reveos（血液自動製剤システム） ～ 血小板製剤供給力向上に貢献

市場ニーズ

血小板製剤の需要拡大
(外科手術・抗がん剤治療)

血小板採取方法のシフト
(成分採血に加えて全血採血)

グローバル市場規模

約 **1,700** 億円

(FY26、1\$=150円換算)

グローバル成長率

約 **6** %

(FY23 - FY26)

※米国は今後創出する市場につき
血液自動製剤システムグローバル市場規模（参照）

ソリューション

全血を遠心分離し各成分を血液バッグに
充填する一連の工程を完全自動化

一度の遠心分離サイクルで全血から
各製剤を製造できる唯一のシステム



6 米国Rika（原料血漿採取システム）

～ 血漿採取センター向けイノベーション（速く・多く・安全に）

市場ニーズ

血漿分画製剤を使用した治療ニーズ増加
（希少疾患など重篤な症状を持つ疾患）

原料血漿採取プロセスの効率化と品質向上
（採血を受けるドナーと採血業務を担う
オペレーター双方の負担低減）

グローバル市場規模

1,600 億円超
（FY26、1\$=150円換算）

グローバル成長率

9 %前後
（FY23 - FY26）

ソリューション

採血時間の短縮および体外循環血液量の低減
に加え、ITプラットフォームや現場支援など含めた
総合的なソリューション

血漿採取量を増やす新ノモグラム開発中



Beyond GS26 さらにその先を見据えた R&D重点領域

疾病

フォーカス

心不全

低侵襲/アウトカム向上

がん

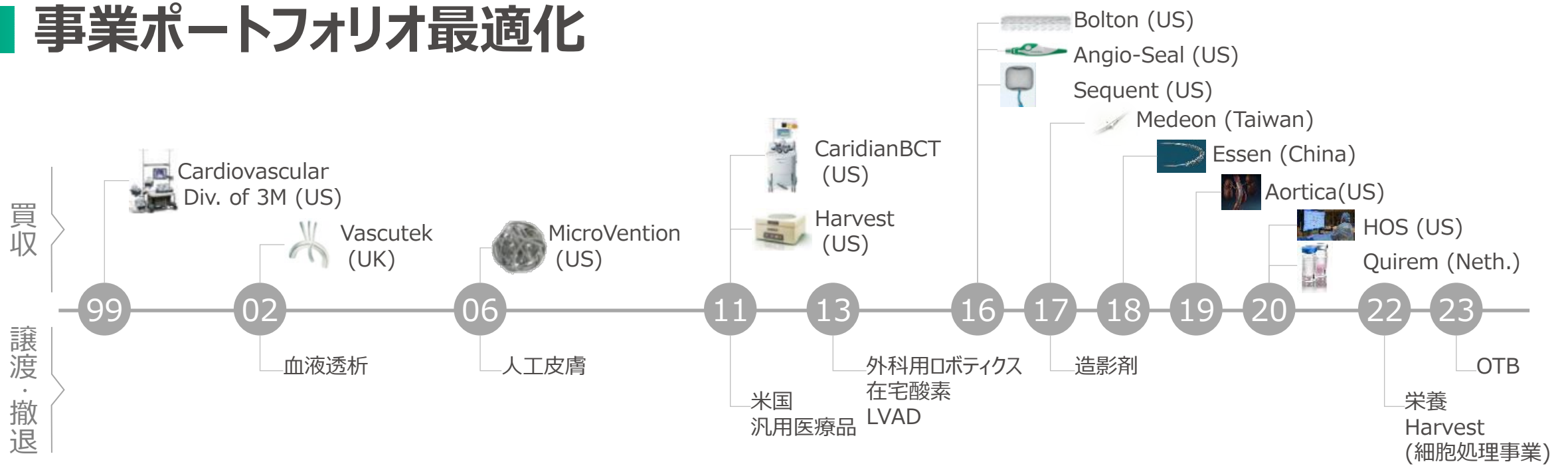


パシエント・ジャーニー

静脈疾患

Delivery/Devi-ceuticals/Digital

事業ポートフォリオ最適化



収益性改善

持続的成長

社会価値を創造し続けることで、持続的成長を実現



Terumo's Purpose

「医療の進化」と「患者さんのQOL向上」への貢献

我々の使命は、患者さんの命を救い、
負担を減らし、日常の生活を取り戻してもらうこと。
テルモは医療現場で培った確かな品質とテクノロジーの力で、
医療の進化に挑戦します。

